

日時 平成29年2月22日 15:00～17:00

場所 校長室

出席者 協議委員：大関・川地・高田・南

事務局員：校長・教頭・大邊・西原・永田・本村・岡本・永松

議長 大関

1. 会長挨拶

2. 校長挨拶

3. 議案

◇報告

①平成28年度学校経営計画評価について

- ・自己評価は昨年度と同程度の達成度であれば○
- ・240名が入学し236名が卒業（過年度生1名を含む）
- ・6期生のアンケート結果は比較的悪い 自己評価で×の項目に影響があるか
- ・志願者数は府内20～30校（本校の旧学区内では5校）程度が生徒募集で厳しい状況

②平成29年度学校経営計画について

- ・現状維持以上の数値目標設定を行う
- ・大筋は昨年度と同様だが、若干の変更はある

③普通科総合選択制アンケートについて

- ・選んだ理由が自宅に近いという生徒が少なくないが、これは他校でも同様
- ・「普通科総合選択制で学んで良かった」に「よく／やや当てはまる」が173名（82%）
- ・別の形のアンケートも考案中 パーセンテージに現れないものが見えるか

④学校自己診断について

◇委員からの質問や提言

- ・7期生の状況はどうか？

転退学者が一定数いるものの、活発で概ね悪くない

- ・アンケートで3年間を通して／3学年にわたって変化するものと変化しないものがある。周期的なものか
- ・遅刻者が少ないのは全体の傾向か？

他校を含め全体として落ち着いてきているが、本校では特に成果を出せている。校風となっている

- ・教員と生徒との間に悪い意味での距離感がある。また、来年度は各大学で合格者の絞込みが行われる。このような状況の中で、学習塾が集団から個別の（プライベートな）指導が行われている。プライベートな指導は入り込みすぎると問題にあることもあり、教員は公的な立場も保っておく必要がある
- ・本校に対して、中学生やその保護者から悪い印象は伺えないが、私学に進学する生徒が少なくない
- ・小学生の1割程度は中高一貫校へ進学している。新たに義務教育学校（小中一貫校）も増設される

4. その他

5. 閉会挨拶（校長）